

# みんなの願い！行く年来る年 無災害

## 筑西地区年末年始無災害運動の実施について

筑西労働基準監督署では、年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えられるよう「筑西地区年末年始無災害運動」を実施します。

本年は震災の復旧・復興に伴い、特に建設業における労働災害が増加しており、11月22日には茨城労働局から労働災害多発警報が発出されていますが、筑西労働基準監督署管内における建設業の労働災害も、10月末現在の速報値で前年比32%の大幅増となっています。

年末年始はたいへんあわただしく、普段とは異なる作業（非定常作業）も多くなりますので、管内の労働災害防止団体、事業主、労働者及び関係機関のみなさまにおかれましては、より一層の労働災害防止対策の取組についてご協力をお願いいたします。



厚生労働省 筑西労働基準監督署長

今村 とみ子

### 「筑西地区年末年始無災害運動」のポイント

#### 趣 旨

震災の復旧・復興に伴い増加している労働災害を防止して、明るい新年を迎えることができるよう、業界団体、事業者、労働者及び関係機関が協力して「筑西地区年末年始無災害運動」を展開します。

#### 実施期間

平成23年12月15日から平成24年1月15日まで

#### キャッチフレーズ

「みんなの願い！行く年来る年 無災害」

#### 主な実施事項

業界団体の長による年末年始期の安全衛生方針の決意表明

年末年始期における自主的安全パトロールの実施

事業者による年末年始期の安全衛生方針の決意表明

事業場において年末年始期の安全衛生活動計画（重点3項目）を作成・実施

年末年始における非定常作業（大掃除、機械の停止・再稼働等）の災害防止対策の強化